



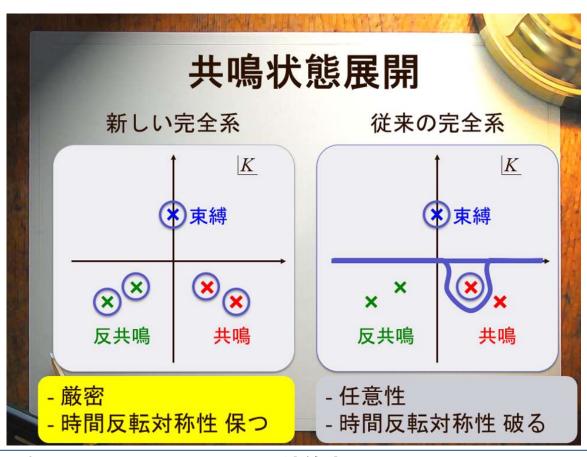
光物質ナノ科学研究センターコロキウム

Nanoscience Center for Photonics, Electronics, and Materials Engineering

基礎系部門 羽田野 直道 Naomichi Hatano

共鳴状態による量子伝導現象の解析とファノ共鳴

量子電気伝導はランダウアー公式によって量子散乱問題と結びつけられています。量子散乱問題においては共鳴状態が現れるため、それが量子電気伝導にも影響を及ぼします。本講演では、まず量子散乱問題における共鳴状態の現れ方や振る舞いを説明し、それを使って量子電気伝導がどのように解析できるかを述べます。特に、ファノ共鳴ピークという独特の形の共鳴ピークが、複数の共鳴ピークの干渉によって説明できることを示します。



2022年10月17日(月) 12:00-13:30

An401・402号室(現地)+ オンライン(Zoom) 連絡先 光物質ナノ科学研究センター 事務局 03-5452-6142 npem@iis.u-tokyo.ac.jp